令和８年度成田市スポーツ推進審議会会議概要

１　開催日時

令和 8 年 9 月 29 日（火）　午前 10 時 30 分から午前 11 時 45 分まで

２　開催場所

成田市花崎町 760 番地
成田市役所　議会棟 3 階　第一委員会室

３　出席者

（委員）
野平会長、菅澤副会長、本橋委員、清水委員、加藤委員、
古川委員、竹内委員、尾高委員、大塚委員

（事務局及び出席者）
シティプロモーション部　鵜澤部長、スポーツ振興課　宮田課長、
スポーツ振興課スポーツ振興係　菅原主幹兼係長、スポーツ振興課施設係　荻原係長、
スポーツ振興課スポーツ振興係　関副主査

４　議事

（1）成田市スポーツ振興マスタープラン令和７年度進捗状況について
（2）令和８年度スポーツ振興施策について
（3）運動・スポーツに関する市民アンケートの実施について
（4）その他

５　議事（要旨）

（1）成田市スポーツ振興マスタープラン令和７年度進捗状況について

《発言要旨》

事務局から成田市スポーツ振興マスタープランの進捗状況の報告を行った。
各委員より、以下の質問や意見があった。

委　員：事業項目３「体力・運動能力調査の実施」とあるが、具体的な実施内容を教えて頂きたい。

事務局：この調査は、成田市スポーツ推進員連絡協議会が主催し、広報を通じて市民の参加を募り、年に 1 回実施されている。内容はスポーツ庁が示している体力テスト実施要項に沿って握力や上体起こしなどを実施しているもの。

委　員：事業項目１８「各種スポーツ施設管理運営」について、先日の台風のときに避難所となっている久住体育館の雨漏りがひどく、対応としてバケツが置いてあるよ

うな状況であった。ほかにも大栄B&G体育館も雨漏りがずっと続いている。財源の問題もあると思うが、計画的に対応をお願いしたい。

事務局：避難所になっている施設で雨漏りが生じている状況は、市でも把握している。修繕に際してはスポーツ施設を含めた市全体の施設の中での優先順位を調整する必要があり、引き続き早期の修繕に向けて予算の確保に向けて調整していきたい。

（2）令和８年度スポーツ振興施策について

《発言要旨》

令和８年度に実施予定の事業について報告を行った。また、団体運営費補助金を交付している団体の実績などについても説明を行った。

委員からの質問や意見についてはなし。

（3）運動・スポーツに関する市民アンケートの実施について

《発言要旨》

スポーツ振興マスタープランの計画期間が令和９年度で計画期間が満了となることから次期計画策定の基礎資料とするため、市民の運動・スポーツに関するアンケートを実施したいと考えている。

市政モニターを活用したアンケートを１０月１６日（金）から、小中学生を対象としたＷＥＢアンケートを１０月１３日（火）からそれぞれ実施する。

各委員より、以下の質問や意見があった。

委　員：アンケート項目に年齢や性別などの属性を確認する項目がないが把握できているのか。

事務局：市政モニター制度の登録段階で年齢であったり、性別、居住地を登録する仕組みとなっていることから、本アンケート項目には設けていない。

委　員：アンケート問１０及び１１について、スポーツを行っていない理由（問１０）や、始めようとする条件（問１１）は複数にわたることが想定されるため、単一回答ではなく複数回答にしてはいかがか。

事務局：委員の意見を受け、単一回答ではなく複数回答（例えば３つまで）に修正する。

委　員：アンケート問１６「成田市内で開催されているスポーツイベントで知っている又は参加したことのあるイベントはありますか」について、現状の回答方法では、知っている又は参加したことがあれば選択できる形となっており、「イベントは知っているが参加したことはない」人を区分することができず、認知と参加の間の課題が分析できないため、認知度と参加経験が別々で回答できるようにしてはどうか。

事務局：委員の意見を受け、イベントの「認知」と「参加」の有無がそれぞれ分かるように設問を分割できるよう修正する。

委　員：小中学生アンケートについて、アンケート問９「運動やスポーツを行っている理由」について、現行のマスタープランの策定時には複数回答の設問としているが今回は単一回答で問題無いか。
事務局：委員の意見を受け、単一回答ではなく複数回答に修正する。

委　員：登録されているアンケート対象者の中には障がいを持った方も含まれているのか。市として共生社会やパラスポーツなどを推進するのであれば、障がい者からも意見を聴取したほうが良いと思うがいかがか。
事務局：市政モニターを登録するときに、障がいの有無については聴取していないので、回答者の中に障がい者が含まれるかは不明であるが、スポーツを通じた共生社会を推進する上で、実際に障がいを持った方から意見を聴取することは重要であるので、今後検討してまいりたい。

委　員：市政モニターだけでなく、より広く市民の意見を募るためにＱＲコードを活用したアンケート手法を検討してはどうか。
事務局：今回の調査では一定数以上の回答を得るために、より回答率の高い「市民モニター制度」を活用したアンケートとするが、今後、市で実施するイベントのアンケートなどでより手軽に回答のできるＱＲコードを活用したアンケートも検討していきたい。

委　員：アンケート調査の中で、分かりくい言葉には説明書きが付してあるが、「パラスポーツ」という言葉になじみの無い方もいると思うので、説明書きを加えてはどうか。
事務局：委員の意見を受け、「パラスポーツ」について説明書きを加える。

委　員：成田市はスポーツ少年団の活動がとても盛んな地域であるので、アンケート項目の中にクラブ活動やスポーツ少年団活動に入っているかを確認する項目があっても良いと思うがいかがか。
事務局：委員の意見を受け、本アンケートでの設問として合えば入れる方向で調整したい。

（4）その他

その他として委員及び事務局より、以下の意見があった。

委　員：「指定運動療法施設」制度について、市内の施設が当該施設の認定要件を満たす可能性があるとして情報共有があった。
事務局：当該制度はスポーツ分野に加え医療分野にも関わる制度であるため、健康増進分野の担当部署とともに調査研究をしていく方向となった

事務局：次期マスタープラン策定のスケジュールについて、令和９年度は合計３回の審議会開催を予定していることが共有された。

6　傍聴

（1）傍聴者

0 人